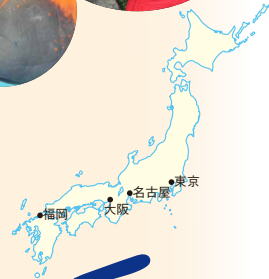




春 優 美 海



石垣島

珊瑚の海に 癒される

ライトブルーの優しい色をした浅い海が、
石垣島とその周辺に点在する小さな島々を包み込んでいます。
サンゴのリーフは、時にボートの進路を阻むくらいに浅く群生している。
そこは、小さくて可愛い魚たちの住処となり、
訪れるダイバーの心を癒してくれる。
今回はそんな石垣島で、滑稽な魚たちの表情を捉えてみることにした。

Special thanks = ダイビングチームうなりざき石垣店
Phot & Text = Takaji Ochi
Design = Panari Design

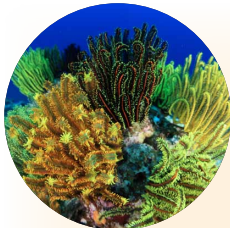


楽シーサー!



Information Link
<http://www.unarizaki.com/ishigaki>

関連情報HPへ



実は、石垣島を訪れたのはこれが2回目。しかももう、7年程前の事だ。きっと日本のプロ水中カメラマンで、これほど沖縄に縁の無い奴はいないんじゃないか。だから、見るもの全てが新鮮に感じる。今回はビギナーダイバーになったつもりでこの石垣島の海を紹介していこうと思う。

*

石垣島到着早々、うなりざき石垣店の店長、森君に連れて行かれたのは、「トカキンの根」。石垣島でも珍しい大物狙いのポイントなのだそう。「潮のかかり具合で違いますけど、上げ始めから2時間くらい後がベストタイミングで、根のトップにイソマグロが群れるんです！

シーズンは12月からGWくらいまで、夏場は群れが小さくなります」と森店長。春先の目玉と言っている海中光景なのだそう。

海外のダイブサイトでは、あまりイソマグロが群れるシーンを見たことがない。だから、撮影した事も無いのだ。石垣に潜りに来てるダイバーにとっては当たり前の光景なのかもしれないが、「イソマグロが群れる」と聞いただけで、「え〜、それは是非見てみたい！ 撮影したい」と内心興奮していた。

エントリーしてみると、すでにイソマグロの群れが根の上で泳ぎ回っていた。「なるほど〜、確かにイソマグロ」そう思ったのは、群れる個体が多すぎて小降りだったか



小振りながら、50匹以上のイソマグロが集まって来た

ら。でも、イソマグロに変わりは無いと、自分を納得させて撮影していると、どこからともなく、その群れの数倍はあるという体躯のイソマグロたちが「オラオラオラ〜!!」と群れの中に割って入ってきた。「来た来た！ これこれ、これだよ〜！ イソマグロ！」そんな風に興奮していたのは僕ではなくて、店長の森君。

冷静に撮影する僕の横で、常に熱い男、うなりざき石垣店長、森敬太。でも、根からの愛嬌の良さと、裏表の無い優しさで、その熱さをさわやかに、さましていて、一緒にいると安心できるダイブガイドの一人だ。



ダイビングに行ってきた〜！

石垣島、春の海中風物詩。まずは、イソマグロの群れ



01



02

01 根の上を旋回し続けるイソマグロたち

02 突如姿を見せた大振りイソマグロの集団

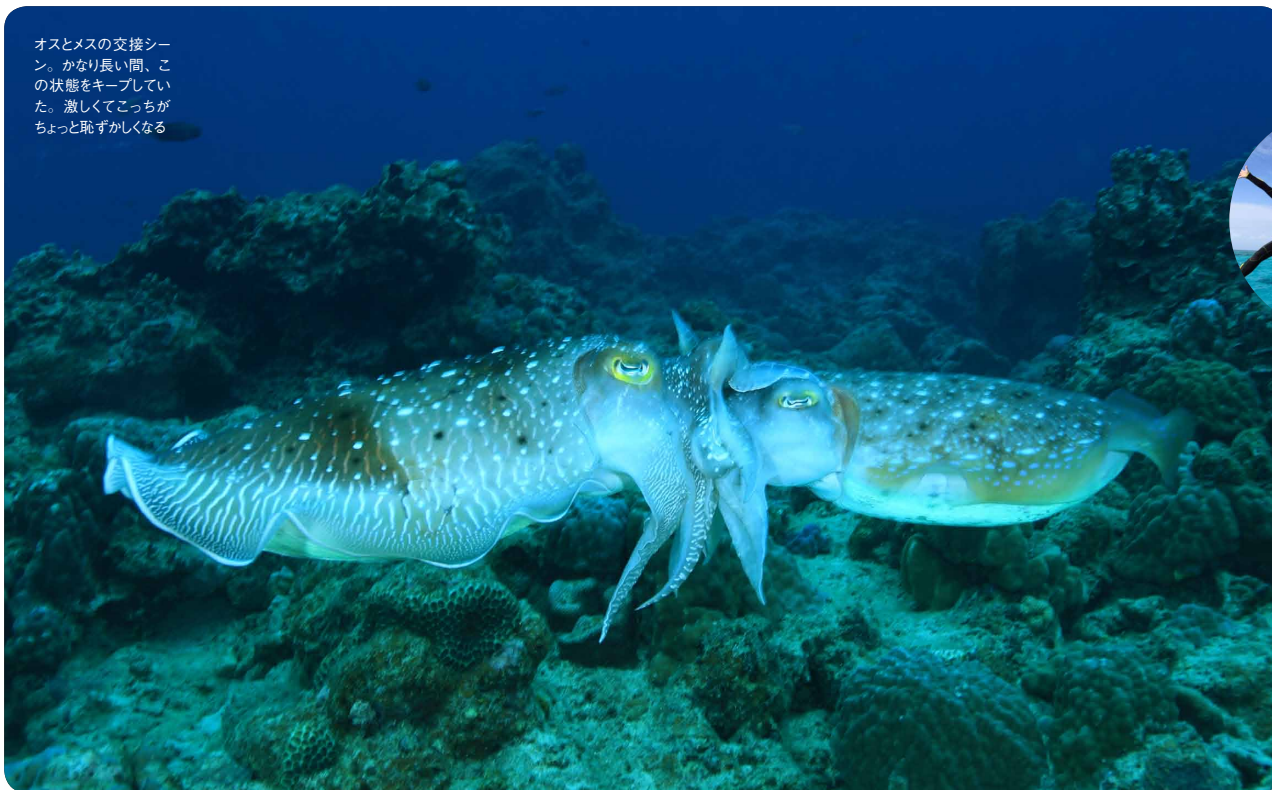
同じ根に群れていた、テングハギモドキの群れ



サンゴの中にメスが卵を産みつける間、オスはその近くでメスを見守っている。近寄った僕にも、威嚇の体勢を取ってきたのには、苦笑したけど。

コブシメの愛情溢れる産卵風景

オスとメスの交尾シーン。かなり長い間、この状態をキープしていた。激しくてこっちがちょっと恥ずかしくなる



愛情表現
は～げしいな～！

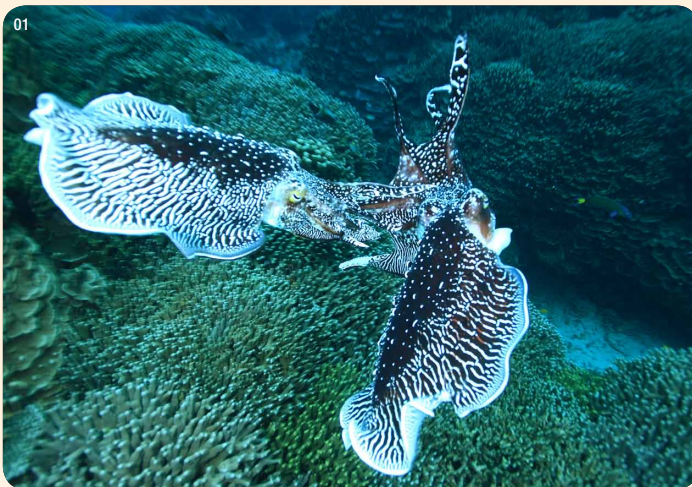
今回の撮影の目玉は、「コブシメの産卵」

だ。産卵を観察できるポイント
は、春先でも月によって違ってくる。2
月頃から3月くらいまでは、竹富島のミドルブ
ックで産卵のピークを迎える。その後、4月頭くら
いから石垣島の大崎ハナゴイリーフに産卵の
ピークが移動する。

*

彼らが、メスの争奪戦、求愛、産卵を行な
うのは、水深5mほどの浅瀬にある、ユ
ビエダハマサンゴの上。多いときには、数十
匹が集まってくる。自分が一番観たかったのは、
オス同士のメスの争奪戦だ。エントリーするな
り、体色を縞模様に変えたオスのコブシメ2匹
が、取っ組み合いを始めた。「お～！」と興奮し
ながら、接近して撮影を試
みたが、体軀に差があり
すぎたせいか、結構あっさ

コブシメの愛情溢れる産卵風景



01

01 メスを奪い合う、オ
スの争い。今回はこれ
が見たかった！

02 サンゴの間に産み
落とされた卵



02

りと終わってしまった。

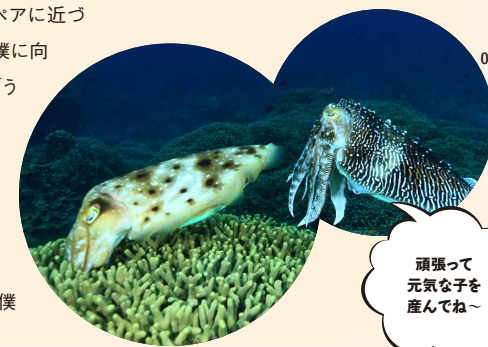
その後は、時に交尾シーンも目撃できた
が、なんだかベアになったコブシメたち
が、まったりと産卵を繰り返していた。かなりガ
タイの良いオスのコブシメとメスのベアに近づ
いて撮影をしていたら、そのオスが僕に向
かって、威嚇の姿勢を取ってきた。「う
～ん、愛情を感じるな～。でも、君
の彼女を奪ったりなんて、絶対しな
いから、その威嚇体勢を取るの
はやめてくれないかな。なんか、恥
ずかしいから」。と思いながら、周囲の
ダイバーの目を気にしてしまった。「僕
はコブシメじゃないのに」……。



03

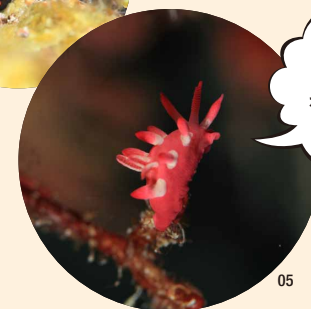
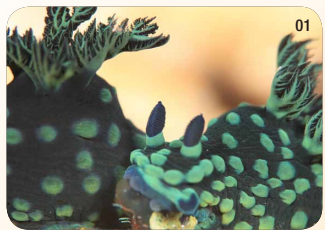
03 メスと揉んで、威嚇し
合うコブシメのオスたち

04 産卵をそっと見守る



04

頑張っ
て元
気な
子を
産
んで
ね～



僕たち、カラフルでしょ

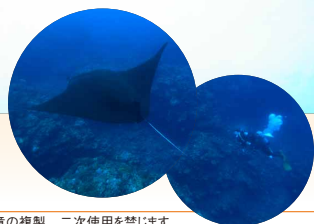
- 04 クロヘリアメフラシ
- 05 アカイバラウミウシ
- 06 イガグリウミウシ
- 07 ミズレウミウシの二次鰓
- 08 アカフチリュウグウウミウシ

* Div 03

沢山のウミウシたち、そして、やっぱりマンタ

マンタスクランブルに姿を見せたマンタ。今年も多くダイバーが、このマンタを求めて石垣島にやってくる

みんな待ってるよ~!!



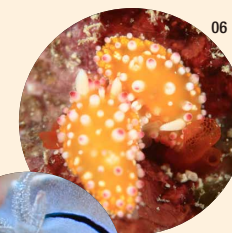
今 水温の低い春先のもう一つの目玉はウミウシ。夏になると数も少なくなってしまうのだけど、この時期であれば、かなり高確率でウミウシたちに遭遇することができる。今回も、様々な種類のウミウシを見つけてくれた。

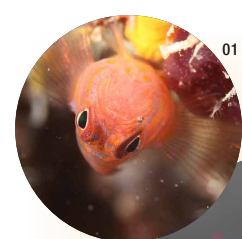
個 人的には、あまりウミウシの名前に興味を持ってないのだけど、あのカラフルさには、カメラマンとしては、心引かれるものがある。それに、ある程度の大きさであれば、ビギナーでも撮影できるしね。

*

そ して、小さなウミウシと一緒に紹介するのは何だけど、やはり石垣島と言えばマンタスクランブルのマンタ。実は、石垣島のマンタのベストシーズンは9月頃から11月頃なのだそう。しかし、それはダイバーの間でも有名で、その時期はとにかく、海中でのダイバーラッシュも一つの名物(?)になるくらい。

春 先だとそれほど船の数も多くなくて、マンタを堪能できるのだそう。それに最近、マンタスクランブルの近くに、新たなマンタポイントが見つかった。マンタシティポイントと名付けられたポイントでも、マンタが高確率で見れるとのこと。





*Div 04

「笑顔」改め、「前を向いて泳ごう！」

来る前に、考えていた今回のテーマ。こういう時期だから、「笑顔」にしたいと森店長に告げた。「了解しました！」と元気に答えたものの、笑っているような魚の写真って、想像以上に難しかった。最初にイシガキカエルウオの顔が浮かんでいたから、その子を中心に笑顔を狙おうかと思っていたけど、魚の正面顔って、意外と不機嫌そうな顔とか多かったりして、当初描いていた、テーマは企画倒れに。でも、簡単には挫折しない。「じゃあ、笑顔じゃなくて、前向いて、泳ごう！みたいな感じでどう?」。と勝手にテーマを曖昧にしつつ撮影は進んだ。

海中に潜水艦のような岩があるサブマリンロックでは、5種類のクマノミ（ハナビラクマノミ、ハマクマノミ、クマノミ、セジロクマノミ、カクレクマノミ）が見れるからということで、その子たちの正面顔狙い。しかし、うろちょろしていて、なかなか真正面から撮れないものである。しょうがないから、エソやトラギス撮影したりして。

サンドロックでは、「笑いボヤ探ししよう。撮りましょう」ということになり、見つけてもらった。これなら撮り逃すことは無いと落ち着いてレンズを向けた。他にもカールおじさんホヤってのもいると言われ見てみたら、確かに、そんな顔してる。

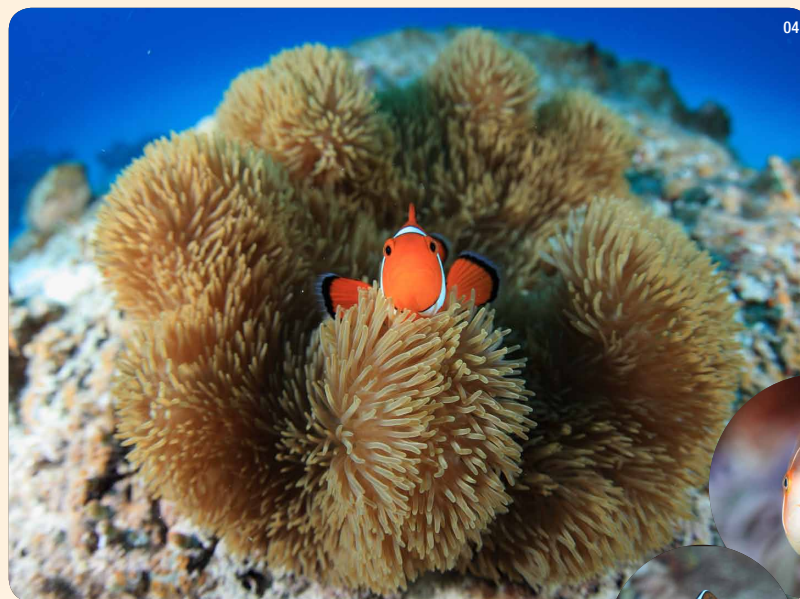
*

とにかく、色々なポイントで、正面顔の写真を狙いまくってみた結果が、ここと次ページの計2ページ。もっともっと時間をかけて、撮影したかったけど、「それはまた次のロケで！」と相変わらず元気な森店長。

- 01 オキナワベニハゼ
- 02 フタイロハナゴイの幼魚
- 03 潜水艦みたい? な岩、サブマリンロック



顔を黒くしたイシガキカエルウオ



- 04 カクレクマノミ
- 05 セジロクマノミ
- 06 ハナビラクマノミ
- 07 クマノミ



なになに？
どうしたの？

怒ってないよ。
こんな顔なの

「笑顔」改め、
「前を向いて泳ごう！」

笑お～！
わはははは～

にらめっこ
する？

ふああ～あ
春は
眠くなるな～

*04 Div

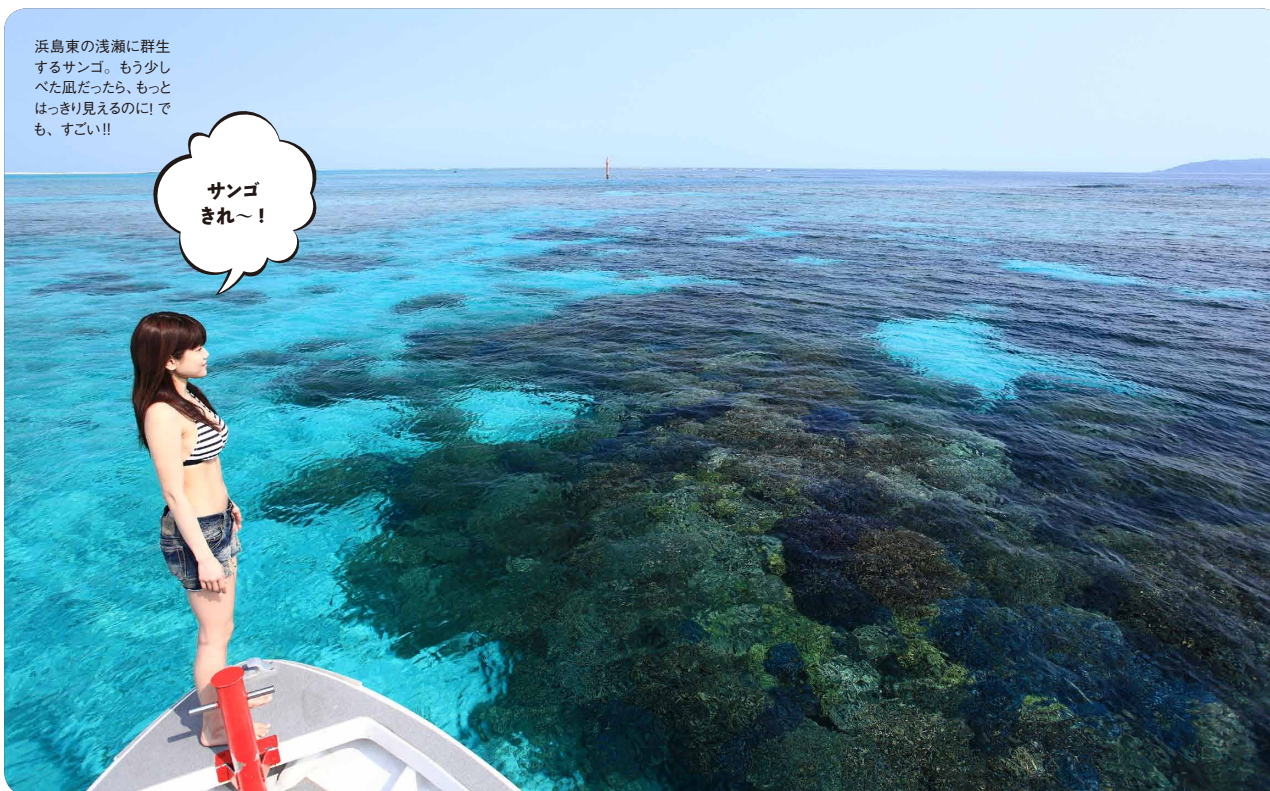
様々な魚たちの正面
顔。どれが何の魚かわ
かるかな？

答えはうなりぎの
スタッフに聞いてね



浜島東の浅瀬に群生するサンゴ。もう少しべた風だったら、もっとはっきり見えるのに! でも、すごい!!

サンゴ
きれ〜!



最近大物撮影が多いというのがあるのだけど。これほど、浅くて穏やかな海で、白砂とサンゴに囲まれてゆったりダイビングが楽しめるのも、久しぶりの事かもしれない。

ビキビキに成長した、美しいサンゴに囲まれて、ぼ〜っとしているだけでも、この海に来た甲斐があったというものだ。

*

そして、最後にとんでもないプレゼントが。沖縄でもケラマ諸島や久米島では遭遇する事もあるザトウクジラ。石垣島では、出会うことはかなりレアだそう。それがダイビングロケ最終日、な、なんと黒島近くで、遭遇してしまったのだ。しかも親子! 石垣島歴3年になる、森店長も、「初めてですよ! ザトウクジラ!! すげ〜!!」と相変わらず一番興奮していた。



01



02

01 カラフルなイソバナが花を添える

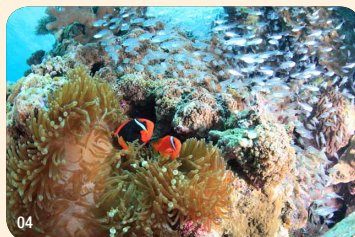
02 一面見渡す限りサンゴ!

そして、サンゴの海に、僕らも癒される



03

03 サンゴと砂地の優しい風景に癒されダイブ



04

04 クマノミと雲海のように群れるスカシテンジクダイ



05

05 点在するサンゴの根は魚たちのオアシス



なんと! ザトウクジラの親子に遭遇! 相当珍しいぞ!

運が良ければ
会えるかもね



色とりどりのサンゴが
折り重なるように群
生する。元気のサン
ゴを見ているだけで
癒される

そして、サンゴの海に、僕らも癒される



石垣島周辺には、講習や体験に適した浅くて綺麗なポイントが多くて、リラックスしてチャレンジできる

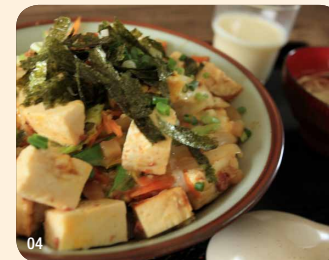
体験も講習もまかせてね～！

ダイビングチームうなりざき石垣店では、ファンダイビングだけでなく、ビギナーダイバーのリハビリダイブ、体験ダイブ、ダイビング講習、そして、スノーケルツアーなどなど、様々なダイバー層の受け入れを積極的に行っている。

もちろん、アフターダイブには、石垣島のレジャーやグルメを満喫できるので、スタッフのイチオシスポットを紹介してもらおう。



森店長、おすすめスポット



03 川平湾の美しさは必見。晴れるといいね

04 島豆腐専門店「とうふの比嘉」の豆腐ちゃんぶるー

05 沖縄の塩専門店「塩屋（まーすやー）」の合わせ塩は、超おすすめです！



06 公設市場内にある、金城食品の、石垣牛ハンバーグ



07 色鮮やかなシーサーが並ぶ米子焼工房



01 見て下さい。このサンゴ！360度サンゴに囲まれての体験ダイビングに、感動！

02 潜降ロープにつかまって、ゆっくり潜行できるから、安心



スノーケル体験もこんな感じで、サンゴとその中に住む魚たちを楽しめます

セッティングはこれで、バッチリ！



春 優 美 海 石垣島 珊瑚の海に癒される
WEB-LUE 2011. Spring [Ishigaki Island]



Information Link
<http://www.unirizaki.com/ishigaki>

関連情報HPへ



Shop Info.

ダイビングチームうなりざき石垣店

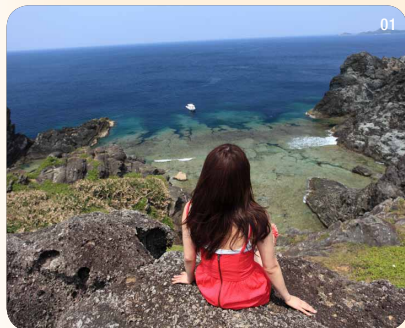
〒907-0013 沖縄県石垣市浜崎町3-2-1
伊良皆アパート102号(西)
Tel.0980-88-6644 Fax.0980-87-0145
<http://www.unarizaki.com/ishigaki>



うなりざき石垣店の
携帯サイトはこちら!



頑張ろう
日本!



01



02



03

01 御神崎から、美しい海を一望する
02 島内をドライブすると目につく、石垣と真っ赤なブーゲンビリアの花
03 御神崎灯台。爽快な海風を感じられる場所

西表島に本店を持つ、ダイビングチームうなりざきの石垣島店。西表のうなりざきとは、極力潜るポイントが被らないようにしているという。冬の1月8日から2月末日までは、休業となる。

*

2011年3月11日に起きた東日本大震災の被災者に対して、有志を募って、物資援助を行なった。そのときに、彼らが、物資として送ったのが、前ページの沖縄の塩専門店「塩屋(まーすやー)」の合わせ塩と、金城冷凍食品の、石垣牛のハンバーグ。それに、黒糖などの石垣島ならではの食べ物。おみやげにも、最適なので、是非立ち寄ってみて欲しい。

*

記事にも書いたが、石垣店では、ビギナーダイバーや、体験ダイビング、講習、それに、スノーケリングのゲストなど、幅広く受け入れる体制を整えている。

スタッフも皆、明るくて、とても気が利くスタッフが揃っている。一度来たら、また一緒に潜りたいと思わせてくれる。そんなスタッフを笑顔とともに、紹介しよう。

また一緒に潜りたくなるショップをめざして

森 敬太

- ニックネーム…もりけー
- 血液型…変わり者のAB型
- 星座…男気たっぷり乙女座
- 趣味…音楽・映画鑑賞・ダイビング・スポーツ観戦(野球・ラグビー)
- 石垣島の好きどころ…車で30分走ると大自然が広がり、展望台の眺めは最高!! 御神崎灯台、玉取崎展望台、平久保灯台がおススメ。
- 好きなポイント…「竹富南トカンの根」大物ポイントでインマングロの群れやバラクーダにも会えるチャンスあり!! 大当たりすると魚影はバラオ級です。
- 好きな魚…マンタ・ロウニンアジ……やっぱりインガキカエルウオ・ミナミギンボ。笑っているような表情をする魚が好き。
- 好きな言葉…one for all, all for one. ひとりみんなのためにみんなはひとりのために。
- これからの見どころ…水温も上がりだし、各種幼魚たちが増え始め水中が賑やかになってきます。日差しも強くなってるので地形ポイントもおススメです。



水野 友貴

- ニックネーム…ジャッキー
- 星座…おうし座
- 血液型…O型
- 好きな言葉…夢・一期一会
- 趣味…旅行、食べ歩き
- 石垣島の好きどころ…街はお店がいろいろとあり、居酒屋などもたくさんあって楽しめる所。街から少しは走ると大自然!! 絶景の展望台もあり自然好きの僕にはたまらないです。他の離島への玄関口にもなっていて、離島観光もしやすく島の休日を楽しめる所。
- 好きなポイントや魚…「黒島テラビ」「浜島東」ギンボ・カエルウオ・ノコギリハギyg・アカネハナゴイの群れ。
- これからの見どころ…幼魚が増え賑やかな水中になり夏の日差しがキラキラで最高に綺麗な海になります。やっぱり遠征して行く波照間ブルーはたまらないです。



黒川 真帆

- ニックネーム…クロちゃん
- 星座…さそり座
- 趣味…ダイビング
- 石垣島の好きどころ…パン屋さん (あの匂いの中にいるだけで幸せ。結構たくさんあるんですよ)
- 好きなポイント…基本的にどこでも好き。海の中にいるだけでいい。あえて言うなら「リトルクリチャーズホーム」小物が充実している。本当にたくさんいる、さらに透明度がいいと波照間みたい!!
- 好きな魚…なんでも好き。あえて言うなら「ユキンコボウシガニ」(同じ帽子好きとして? 気になる存在)
- これからの見どころ…真っ青な青空。まぶしい太陽! 輝く海! 熱い熱い水中世界! 夏の石垣がはじまります!!
- 好きな言葉…一日百笑



吉野 聡

- ニックネーム…サトシ(ボブ?)
- 星座…おうし座
- 血液型…O型
- 趣味…サッカー・スポーツ
- 石垣島の好きどころ…平久保灯台
- 好きなポイント…サブマリン・やすらぎ(波照間)
- 好きな魚…ウミウシ
- 好きな言葉…人はどんな夢を見るかによってその人の人生が決まる!

